



銘柄コード 7564

2014年3月期 第1四半期決算説明会



株式会社 ワークマン

2013年8月6日 開催

- ・第1四半期決算の概要P3~P9
- ・2014年3月期決算の見通しP10~P12
- ・取組み状況P13~P18
- ・第1四半期決算の詳細P19~P23

第1四半期決算の概要

2014年3月期決算の見通し

取組み状況

第1四半期決算の詳細

第1四半期決算の概要

<単位:百万円、%>

	2013年3月期		2014年3月期	
	第1四半期累計期間(4月~6月)		第1四半期累計期間(4月~6月)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	15,991	+6.4	16,847	+5.4
(既存店売上高)	—	+4.7	—	+3.1
営業総収入	11,361	+2.6	11,885	+4.6
販売費及び一般管理費	1,883	△3.3	1,956	+3.9
営業利益	1,929	+14.6	1,993	+3.3
経常利益	2,178	+13.7	2,249	+3.3
四半期純利益	1,237	+18.2	1,272	+2.8
1株当たり四半期純利益	60円65銭		62円35銭	

第1四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 5店舗
- 2013年 6月末 715店舗
(2013年 3月末比 +5店舗、2012年 6月末比 +22店舗)

店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗) 2013年 6月末 609店舗
(2013年 3月末比 +18店舗、2012年 6月末比 +44店舗)
- フランチャイズ・ストア比率 85.2%
(2013年 3月末比 +2.0ポイント、2012年 6月末比 +3.7ポイント)

販売強化

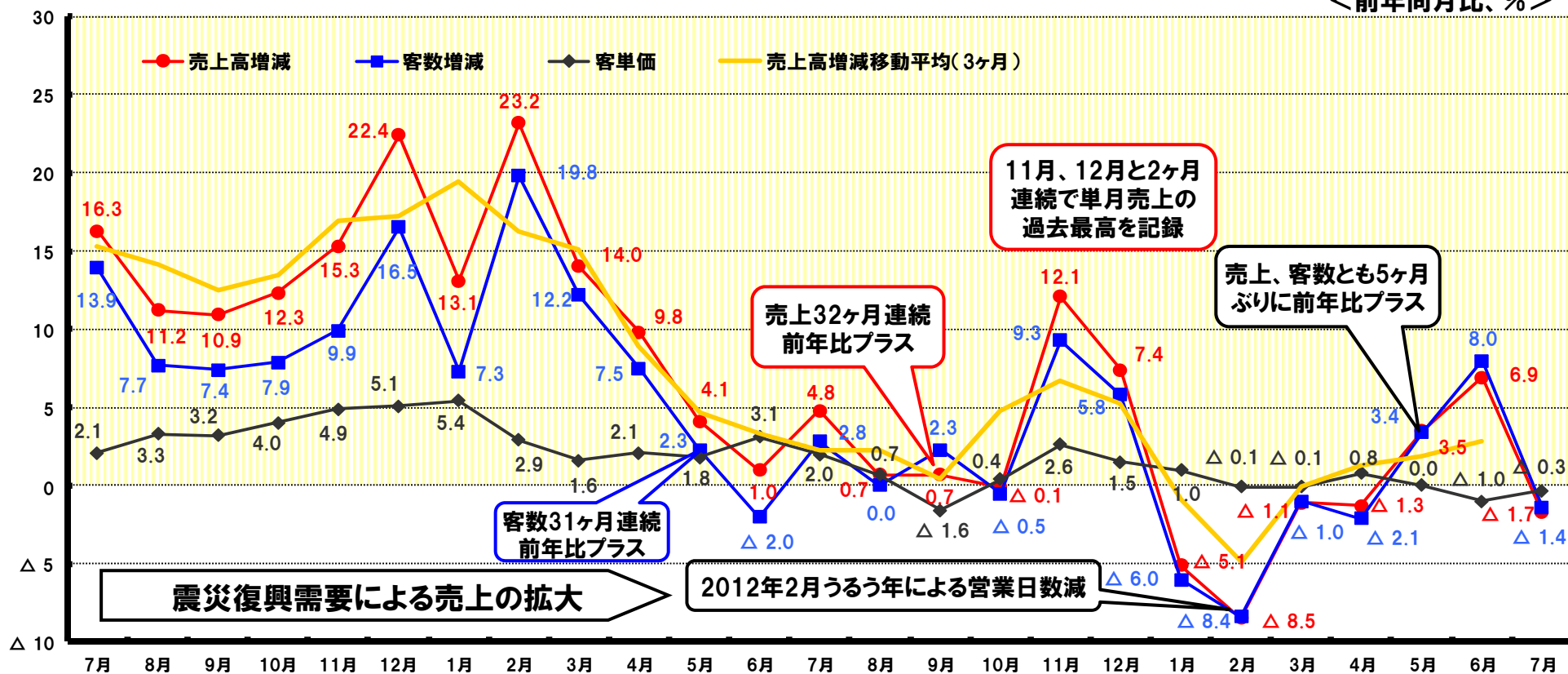
- 低価格政策の推進でエブリデー・ロー・プライス商品 127アイテムを新規導入
 - ・エブリデー・ロー・プライス商品の売上高 80億 88百万円(前年同期比+18.4%)
 - ・チェーン全店売上高に占める構成比 48.0%(前年同期比 5.3ポイント増)
 - ・販売点数構成比 56.9%(前年同期比 5.0ポイント増)
- プライベート・ブランド(PB)商品の開発で他社との差別化を推進
- フランチャイズ・ストア荒利益率 35.4%で前年同期比変わらず

月次推移と要因



■ 既存店売上・客数・客単価月次増減

<前年同月比、%>



2011年

2012年

2013年

12/3期
2Q既存店売上
+13.1%

3Q既存店売上
+16.7%

4Q既存店売上
+16.2%

13/3期
1Q既存店売上
+4.7%

2Q既存店売上
+2.2%

3Q既存店売上
+6.6%

4Q既存店売上
△5.1%

14/3期
1Q既存店売上
+3.1%

販売状況 第1四半期累計期間 4月～6月



チェーン全店売上高 168億円

<前年同期増減率>

	チェーン全店	既存店	東日本エリア 既存店	西日本エリア 既存店
売上高	+5.4%	+3.1%	+1.9%	+4.8%
客数	+5.7%	+3.1%	+1.7%	+5.0%
1日当たり平均客数	—	116人(+3人)	—	—
客単価	2,367円	2,374円	2,411円	2,307円
	△0.3%	△0.0%	+0.2%	△0.2%
1品単価	840円	841円	843円	840円
1人当たり買上点数	2.8点	2.8点	2.9点	2.7点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2013年3月期 第1四半期累計期間		2014年3月期 第1四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	1,378	+3.9	1,470	+6.7	丈の短い靴下、長袖・半袖Tシャツ、 長袖・半袖ポロシャツなど夏物衣料品の 販売が好調。
カジュアルウェア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	1,690	+2.8	1,841	+8.9	「消臭抗菌加工」や「吸汗速乾」などの作業 服の販売が好調。
ワーキングウェア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・着衣料等	4,885	+7.1	5,168	+5.8	
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	3,277	+7.7	3,419	+4.3	仕事で必要な低価格軽作業靴、安全スニ- カーの販売が好調。
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・合羽・ ヘルメット・マスク等	4,190	+7.5	4,372	+4.3	ゴム張り手袋、ビニール手袋、合羽の販売が 好調。
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	568	+2.0	575	+1.2	女性用のポロシャツ、ヤッケの販売が好調
合計	15,991	+6.4	16,847	+5.4	

商品別売上構成



■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較

<%>

		2011年3月期 第1四半期 累計期間	2012年3月期 第1四半期 累計期間	2013年3月期 第1四半期 累計期間	2014年3月期 第1四半期 累計期間	前年同期増減	2012年3月期	2013年3月期
衣 料	■ファミリー衣料	8.7	8.8	8.6	8.7	+0.1	9.9	9.9
	■カジュアルウエア	9.8	10.9	10.6	10.9	+0.3	10.1	10.1
	■ワーキングウエア	30.3	30.4	30.5	30.7	+0.2	28.5	29.0
用 品	■履物	20.5	20.2	20.5	20.3	△0.2	20.8	20.7
	■作業用品	26.5	26.0	26.2	26.0	△0.2	27.6	27.3
そ の 他	■白衣・ユニフォーム	4.2	3.7	3.6	3.4	△0.2	3.1	3.0
合計		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0

第1四半期決算の概要

 **2014年3月期決算の見通し**

取組み状況

第1四半期決算の詳細

通期決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2013年3月期		2014年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	63,858	+4.8	67,698	+6.0
(既存店売上高)	—	+2.4	—	+3.8
営業総収入	45,057	+2.5	47,691	+5.8
販売費及び一般管理費	7,811	△0.4	8,243	+5.5
営業利益	7,394	+7.4	8,001	+8.2
経常利益	8,433	+7.2	9,061	+7.4
特別損失	55	△26.5	81	+46.0
当期純利益	5,044	+14.6	5,390	+6.9
1株当たり当期純利益	247円26銭		264円20銭	
1株当たり配当金	75円00銭		75円00銭	

決算の見通しポイント



通期業績予想

■ 販売計画

- チェーン全店売上高 676億円(前期比 +6.0%)
- 既存店売上高前期比 +3.8%
 - 〃 客数前期比 +2.5%前後を想定
 - 〃 客単価前期比 +1.3%前後を想定
- 上期チェーン全店売上高前年同期比 6.1%増、既存店前年同期比 3.9%増を計画
- 下期チェーン全店売上高前年同期比 6.0%増、既存店前年同期比 3.7%増を計画

■ 販売強化

- 秋冬商品のコーディネート提案を売場で展開
- プライベート・ブランド商品のアイテムを拡大
- 機能性を追求した商品を開発し品揃えを強化
- 選びやすく、買いやすい売場づくりを展開



第1四半期決算の概要

2014年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第1四半期決算の詳細

出店計画

2014年3月期計画

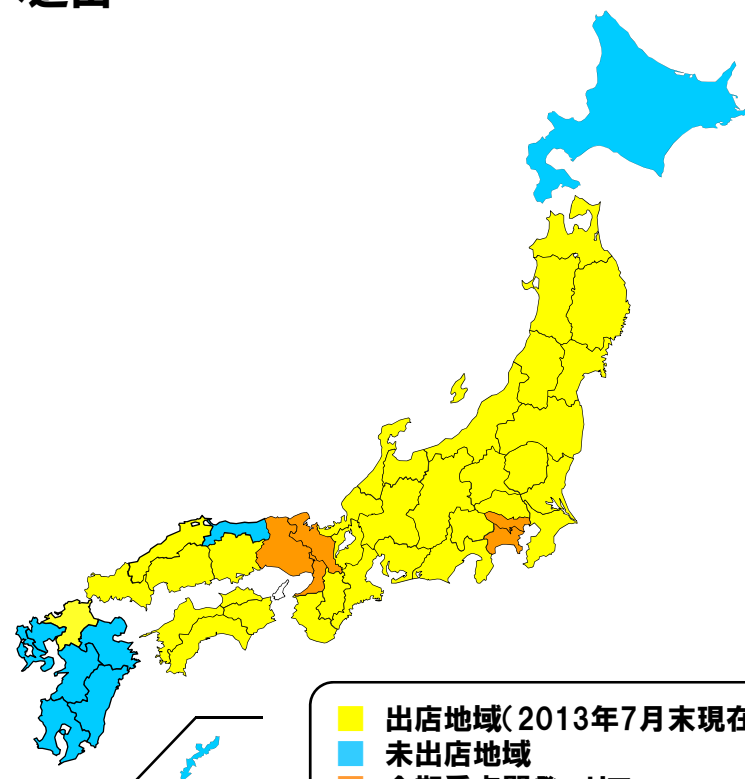
- 開店 25店舗で 735店舗(前期末比 +25店舗)
- スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 2店舗
- 人口の多い、南関東、近畿エリアの出店拡大と、千葉県、愛知県でのドミナント形成で客数増加
- 新たに鳥取県、島根県への出店で、本州のすべての県へ進出

出店状況

<店舗数>

	4月～7月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期予想
東 北	1		1
関 東	4	3	7
中 部		1	3
近 畿	1	3	5
中 国	1	2	5
四 国	1		2
九 州		1	2
合 計	8	10	25

7月11日松江店がオープンし島根県へ初出店。
7月25日練馬大泉学園店を都市型2号店としてオープン。



■ 出店地域(2013年7月末現在)
■ 未出店地域
■ 今期重点開発エリア

フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

2014年 3月期計画

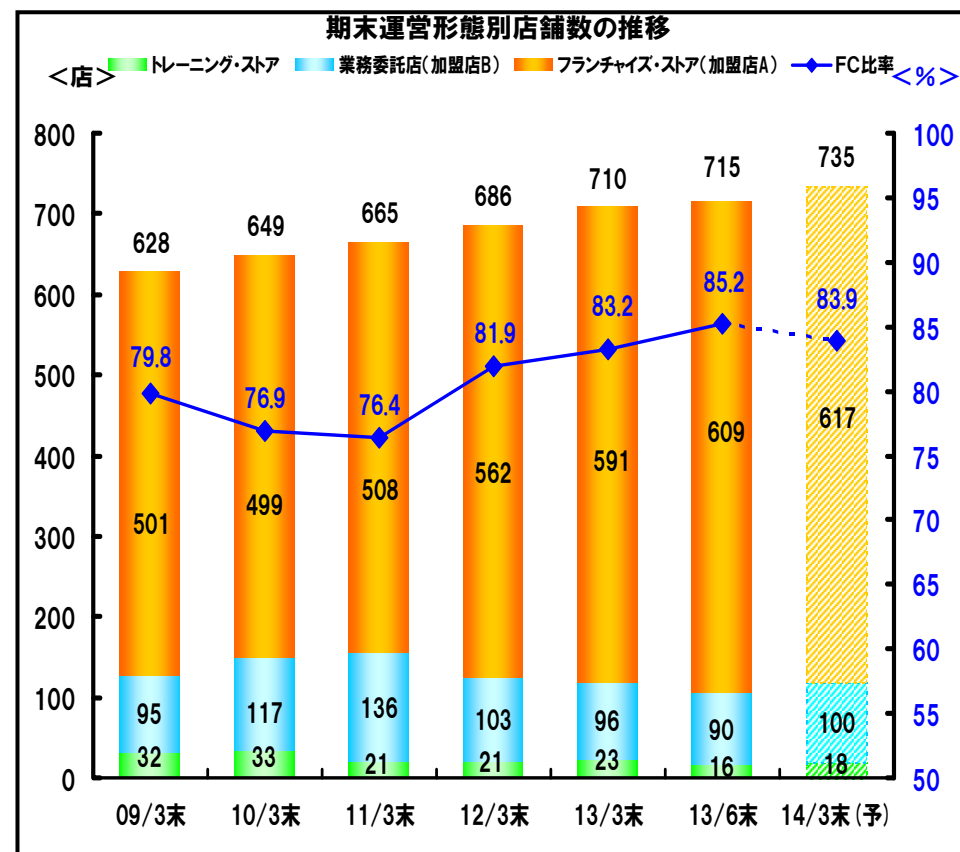
売上、荒利益率向上でフランチャイズ・ストア化を推進

フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 617店舗(前期末比 +26店舗)

FC化状況

4月～6月の店舗運営形態の推移(開店含む)

	<店>		
	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア契約 (内業務委託契約からの変更)	+25 (14)	△7	+18
業務委託契約 (内FC契約からの変更)	+9 (0)	△15	△6
トレーニング・ストア	+12	△19	△7



エブリデー・ロー・プライス(EDLP)商品の推進

コア(核)商品を売場づくりでアピールしEDLP政策を更に強化

2014年 3月期計画

- ・チェーン全店売上高に占める構成比 45.3%(前期実績 42.1%、前期比 +3.2ポイント)
- ・新規に 230アイテムを展開

EDLP商品販売状況

	第1四半期		通期	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
2013年3月期	6,831	42.7	26,864	42.1
2014年3月期	8,088	48.0	30,600(計画)	45.3(計画)

EDLP商品の開発状況

- ・2013年 6月末現在 127アイテムを開発

コア(核)商品の売場展開例



夏物作業服核売場



クールワークハニカム半袖Tシャツ



メッシュ靴下

プライベート・ブランド(PB)商品の開発

プライベート・ブランド(PB)商品の開発でEDLP政策を更に強化

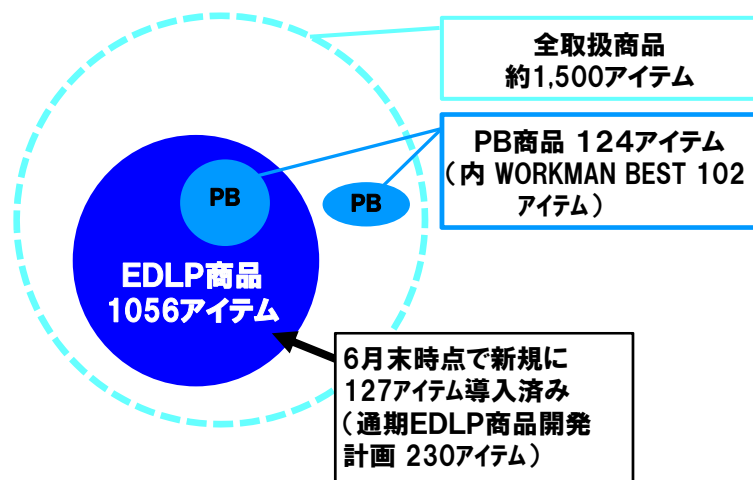
■プライベート・ブランド(PB)商品の開発

- ・2013年6月末現在 124アイテムを展開(内 WORKMAN BEST 102アイテム)
- ・PB商品売上高 13億3千万円(チェーン全店売上高に占める構成比 7.9%)

■海外直接貿易取引を拡大

- ・回転率の高い商品を海外から直接仕入れ
- ・商品の安定供給と為替などによる原価上昇リスクへの対応
- ・機能性をアップさせた新規商品の製造販売

■商品展開の状況(2013年6月末)



「WORKMAN BEST」

動きやすさ、耐久性を追求して開発したオリジナル商品



180° 開脚しても動きが楽々
ピケストレッチスラックス
1着 1,900円



丈夫で動きやすい
レインパンツSTRONG
1点 1,280円

竜王流通センター開設



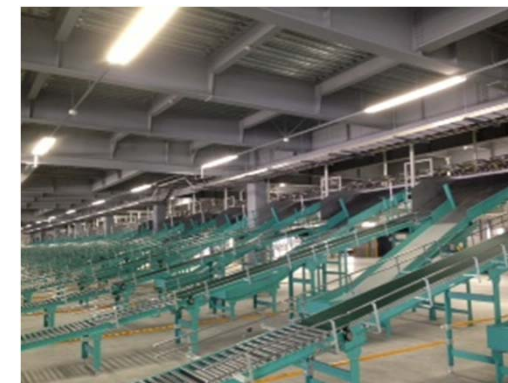
1,000店舗体制に向けて物流と加盟店のバックアップ体制の強化

■ 竜王流通センター概要

- ・ 敷地面積: 12,211坪
- ・ 倉庫面積: 7,179坪
- ・ 配送店舗: 292店舗
- ・ 取扱商品: 約2,660アイテム
(約8,340SKU)
- ・ 稼働日: 2013年7月19日
- ・ 設備投資額: 23億5千万円



竜王流通センター



自動仕分機(処理能力 6,000個/時)

■ 加盟店のバックアップ体制の強化

- ・ 発注の締め時間の延長(PM12:00からPM8:00へ)
- ・ 配送リードタイムが現状より1日短縮(チャンスロスの抑制)
- ・ センターの出荷精度の向上
- ・ 店舗の品出し作業を軽減



格納エリア(最大2100パレット収納可)

第1四半期決算の概要

2014年3月期決算の見通し

取組み状況

 **第1四半期決算の詳細**

貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2013年 3月期末	2014年3月期 第1四半期末	増減	増減要因
流動資産	33,431	30,983	△2,447	
現金及び預金	23,116	20,958	△2,157	税引前四半期純利益22億45百万円 減価償却費1億40百万円 たな卸資産の減少3億58百万円 仕入債務の減少△7億80百万円 法人税等支払額△16億55百万円 配当金支払額△15億8百万円 有形無形固定資産の取得△9億69百万円
加盟店貸勘定	5,307	5,393	85	対象店舗が5店舗増加(554店舗→559店舗)
商品	3,863	3,493	△370	店舗在庫は直営店13店舗減少により1億99百万円減少 流通センター在庫が82百万円減少 海外仕入の未着商品が89百万円減少
固定資産	13,744	14,361	616	
有形固定資産	6,786	7,441	654	
建物(純額)	2,102	2,050	△52	出店・閉店状況 出店5店舗 出店形態 建物リース5店舗
構築物(純額)	592	574	△17	
土地	2,966	2,966	—	
リース資産	789	804	15	1店舗で32百万円計上
建設仮勘定	35	706	670	竜王流通センター建物本体の内金
無形固定資産	307	301	△6	ソフトウェアの償却
投資その他の資産	6,650	6,618	△31	
差入保証金	5,408	5,393	△15	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
繰延税金資産	546	542	△4	
資産合計	47,176	45,345	△1,830	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2013年 3月期末	2014年3月期 第1四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	8,729	7,144	△1,585	
買掛金・加盟店買掛金	3,634	2,853	△780	13.3月仕入高44億7百万円 13.6月仕入高35億49百万円
未払法人税等	1,716	843	△872	
その他	1,992	2,088	96	
未払金	1,329	1,290	△38	
固定負債	2,655	2,672	17	
リース債務	864	881	16	1店舗で32百万円計上
資産除去債務	592	597	4	
負債合計	11,385	9,817	△1,567	
株主資本	35,790	35,532	△258	
純資産合計	35,791	35,528	△263	自己資本比率78.3% 2.4ポイント増加
負債純資産合計	47,176	45,345	△1,830	

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2013年3月期 第1四半期累計期間		2014年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	2,878		3,114		+8.2	
加盟店からの収入	2,019		2,238		+10.8	加盟店期中平均店舗数 当第1四半期 606店舗、前第1四半期 563店舗 43店舗増 加盟店売上高 当第1四半期 152億26百万円、前第1四半期 140億 91百万円 8.0%増 荒利率 当第1四半期35.4%、前第1四半期35.4% 変わらず
その他の営業収入	858		875		+2.0	業務受託収入34百万円増加 賃貸料収入12百万円減少
売上高	8,483		8,770		+3.4	
直営店売上高	1,899	(100.0)	1,621	(100.0)	△14.6	直営店期中平均店舗数107店舗(20店舗減少)
加盟店向け商品供給売上高	6,584		7,149		+8.6	加盟店売上高前年同期比 8.0%増
営業総収入	11,361	100.0	11,885	100.0	+4.6	
直営店売上原価	964	8.5	786	6.6	△18.5	
加盟店向け商品供給売上原価	6,584	57.9	7,149	60.2	+8.6	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	7,548	66.4	7,935	66.8	+5.1	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2012年3月期 第1四半期累計期間		2013年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(935)	(49.2)	(835)	(51.5)	△10.7	直営店売上高の減少で金額が前年より少なくても仕入割戻しで1.3% 直買取引による仕入れコストの減少で1.0%改善
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	3,813	33.6	3,949	33.2	+3.6	
販売費及び一般管理費	1,883	16.6	1,956	16.5	+3.9	増減要因 人件費 約3,200万円増加 販売費 約1,100万円増加 流通センター運営費用 約5,100万円増加 旅費交通費・減価償却費等 約5,200万円増加 直営店舗期中平均20店舗減少 約7,000万円減少 事務費等 約300万円減少
営業利益	1,929	17.0	1,993	16.8	+3.3	
営業外収益	260	2.3	294	2.5	+13.3	
営業外費用	10	0.1	38	0.3	+249.6	為替差損26百万円
経常利益	2,178	19.2	2,249	18.9	+3.3	
特別損失	9	0.1	4	0.0	△54.5	減損損失 営業店2店舗、返却店2店舗で約400万円
四半期純利益	1,237	10.9	1,272	10.7	+2.8	

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564(JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>